

グループ討議	事前課題	特別な持ち物
×	×	×

ローパーフォーマー社員対応の実務講座

講座時間

10:00～16:30（1日間）

講師名

TOMA 社会保険労務士法人 代表社員 特定社会保険労務士 渡邊 哲史 氏

対象

管理職、人事・総務担当者

ねらい

- ・同じミスを繰り返したり、勤務態度が変わったり、独りよがりな仕事をしたり、メンタル疾患などで休職・復職を繰り返したり・こうした社員が増えています。
- ・労働力不足が深刻化し、中小企業は少数精鋭で事業を推進していかねばならない中で、こうした社員は組織運営の足を引っ張り、ひいては組織に悪影響を及ぼすことがあります。
- ・こうしたローパーフォーマー社員のパターンを知り、それぞれのパターンごとの対応策を学びます。
- ・日々の指導や懲戒処分を進め方、評価の仕方など労使問題解決のプロである特定社会保険労務士が解説いたします。

講座カリキュラム

1. 労使トラブルを取り巻く最近の傾向
 - ・総合労働相談件数の推移
 - ・あっせん申請の内容
 - ・労使トラブルの傾向
 - ・労使トラブルの増加理由
2. ローパーフォーマー社員のタイプとトラブル事例
 - ・ハラスメント型
 - ・メンタル不全型
 - ・素行不良型
 - ・業務命令違反型
 - ・能力不足型
 - ・権利行使型 など
3. 具体的な指導方法
 - ・管理監督者の権限と責任
 - ・管理監督者が身に着けるべき指導育成スキル
 - ・指導記録簿の活用
 - ・口頭指導の実施
 - ・書面指導の実施
 - ・配置転換の実施
 - ・人事評価の活用
 - ・賞与減額の実施
 - ・降給、降格の実施
 - ・懲戒処分の実施 など
4. 就業規則、人事制度の整備
 - ・服務規律規定の整備
 - ・懲戒規定の整備
 - ・評価制度と賃金、賞与制度の整備 など
5. タイプ別対処方法
 - ・私生活に問題がある社員
 - ・素行不良な社員
 - ・業務命令に従わない社員
 - ・セクハラ、パワハラをする社員
 - ・仕事のできない社員
 - ・不当な残業代を請求する社員
 - ・非常識な年休を申請する社員
 - ・退職時にトラブルを起こす社員 など
6. まとめ